

## 令和6年度 松本市公民館主事会 事業報告

### 1 公民館主事研修会

公民館主事研修会として全 22 回開催し、延べ 609 人が出席した。各回の内容は次のとおり

回	日時・会場	出席者	研 修 内 容
1	4/11(木) 13:30～17:00 中央公民館	45	<p>テーマ：「令和6年度 公民館主事会の運営等及び研修計画について」</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 自己紹介</li> <li>2 令和6年度中央公民館重点目標について（廣田中央公民館長）</li> <li>3 協議事項・役員選出 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 令和6年度役員の選出及び事務局の任命</li> <li>(2) 令和5年度主事会事業報告及び会計報告</li> <li>(3) 令和6年度公民館主事会の運営等について</li> </ol> </li> <li>4 事務連絡 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 中央公民館事務分担表について</li> <li>(2) 令和6年度予算について <ol style="list-style-type: none"> <li>ア 公民館管理運営費</li> <li>イ 公民館講座事業費</li> <li>ウ 公民館職員のための会計事務の手引き</li> </ol> </li> <li>(3) コミュニティスクール事業</li> <li>(4) 町内公民館に関わる業務について</li> <li>(5) 公民館委員報償費について</li> <li>(6) 防火管理講習について</li> <li>(7) 令和6年度 松本市小中学校環境教育支援事業について</li> <li>(8) 全国市長会市民総合賠償補償保険について</li> <li>(9) 公民館総合補償制度対応手順について</li> </ol> </li> </ol>
2	4/下旬 ブロック研修会	35	<p>テーマ：今年度の主事研修会で取り扱う内容・テーマの提案</p> <p>各ブロックでそれぞれ担当する回の主事研修会の企画を検討する。</p>
3	5/9(木) 13:30～17:00 中央公民館	33	<p>テーマ：「主事会プロジェクト」「貸館の基礎知識」</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 研修趣旨 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 背景 <p>公民館がどのようにして設置されたかを知らないまま、社会教育法の解釈を誤り、間違った貸館事業を行い、のちにトラブルとなる事例がある。利用者の自由で自主的・積極的な活動を保障するために、社会教育法その他関係法令や通達などを理解し、公民館が最大限利用されるよう運営する必要がある。また、松本市公民館条例等を読み解き、減免・有料の判断について理解する。</p> </li> <li>(2) 目的 <p>公民館のあるべき姿を考え、社会教育法その他関係法令・条例等を理解し、貸館の判断ができる主事を目指す。</p> </li> </ol> </li> <li>2 事務連絡・協議事項 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 松本市食育推進計画について(健康づくり課)</li> <li>(2) 令和6年度後期庁用バスの予約について(庁用バス調整担当)</li> <li>(3) デジタル活用支援事業報償費について(生涯学習課)</li> <li>(4) 「まつもと日和」の上映について(生涯学習課)</li> </ol> </li> <li>3 主事会プロジェクト <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) プロジェクト概要、令和5年度実施報告</li> <li>(2) 令和6年度方針</li> </ol> </li> <li>4 研修 <p>「貸館の基礎知識」</p> </li> <li>5 地区情報発信（白板地区）</li> </ol>

回	日時・会場	出席者	研 修 内 容
4	5/23(木) 13:30～17:00 中央公民館	29	<p>テーマ：「経験者に学ぶ公民館・地域づくりセンター それぞれの地域づくり」</p> <p>1 研修趣旨</p> <p>(1) 背景</p> <p>「主事会」と一口に言っても、経験年数や環境はさまざま。新任主事は貸館等の実務に戸惑う以上に「公民館」「地域づくり」という未経験の業務を戸惑いながらも進めはじめているこの時期に、豊かな経験をもつ先達の経験談から公民館主事として進んでいくヒントをそれぞれに得る機会を持ちたい。</p> <p>(2) 目的</p> <p>廣田中央公民館長が島立公民館、中央公民館、地域づくり課と、それぞれの地域づくりの現場での経験、学んだこと、主事たちに伝えたいことをお話しいただき、主事としての経験年数・環境が異なる（新任・数年・ベテラン・復帰組）主事たちのグループワークでそれぞれが廣田館長の話はどう受け止めたのか、どの話を自分の糧としていきたいのかを振り返りながら共有する。</p> <p>2 研修</p> <p>「中央公民館長講和」</p> <p>3 主事会プロジェクト チームミーティング</p> <p>(1) 貸館課題検討チーム</p> <p>(2) プロジェクトチーム</p> <p>4 事務連絡・協議事項</p> <p>(1) 事業協力について(人権共生課)</p> <p>(2) イベント用リユース食器導入事業について(生涯学習課)</p> <p>5 地区情報発信(城東地区)</p>
5	6/13(木) 13:30～17:00 奈川文化センター 夢の森	29	<p>テーマ：「令和5年度 未来へつなぐ私たちのまちづくりの集いの世話人の“動き”の評価検証」</p> <p>1 研修趣旨</p> <p>(1) 背景</p> <p>未来へつなぐ私たちのまちづくりの集い実行委員会には、分科会運営委員会が組織され、公民館主事が世話人として位置づけられ、各分科会の事務局を担い、運営している。</p> <p>担当する分科会の決め方は、本人が希望するテーマを選択する方法や、経験年数の長短が平準化するように割り振る方法等、前年度の公研集会の改善に向け、様々な工夫がされてきた。</p> <p>令和5年度は、経験年数の長短が平準化するように割り振ったことに加え、世話人の役割（リーダー、副リーダー、庶務、広報係等）を付す方法とした。しかしながら、各役割に求められている明確な業務内容が共有されないまま、分科会運営委員会が展開され、自らの役割を果たせたのか半信半疑なまま、公研集会を終えた。</p> <p>令和6年度の公研集会は、令和5年度の反省からも、早めにスタートを切ることが求められており、運営方法の議論を進めなければならない状況にある。また、一般的に、達成感を感じにくい業務は、モチベーションの低下が懸念され、世話人（公民館主事）も例外ではないとの様子がうかがえる。集会を通して、取り扱い事例の自分の地区への生かし方等、学ぶ点が多いことを再度、認識する必要がある。</p> <p>(2) 目的</p> <p>主に以下の点を狙い、令和5年度の公研集会を振り返る。</p> <p>ア 世話人（特に新任主事）としての公研集会への関わり方を共有する。</p> <p>イ 世話人の“動き”についての評価検証を行い、実態を把握する。</p> <p>ウ 経験年数の長短が平準化するように割り振ったことに加え、世話人の役割を付した効果を整理する。</p> <p>エ 令和6年度の公研集会の開催方法等を検討するための土台を作る。</p> <p>2 事務連絡・協議事項</p> <p>(1) 長野県公民館職員録について(事務局)</p> <p>(2) 長野県公民館報関係者研修会について（事務局ほか）</p> <p>(3) 松本市公民館条例施行規則の一部改正について(生涯学習課)</p>

回	日時・会場	出席者	研 修 内 容
			3 研修 「令和5年度未来へつなぐ私たちのまちづくりの集いの振り返り」 4 主事会プロジェクトチームミーティング (1) ICT・動画チーム (2) 町内公民館振興業務チーム (3) 他部局連携チーム 5 地区情報発信（安曇地区）
6	6/22(土) 10:30～15:00 松南地区公民館	32	令和6年度長野県公民館報関係者研修会 1 研修趣旨 (1) 公民館報や地区広報誌の意義や役割に対する理解を深め、読みやすく親しみのある公民館報づくりの手法について学びあう。 (2) 長野県公民館報関係者研修会を第6回松本市公民館主事研修会に位置付けるもの 2 研修 (1) 講演会テーマ：「地域誌の役割と取材方法」 講師：株式会社市民タイムス特別編集委員 花岡 明生 氏 (2) 分科会 ア 第1分科会「紙面編集の基本のき」 イ 第2分科会「若年層に向けた効果的な情報発信」 ウ 第3分科会「題材選びについて」 エ 第4分科会「掲載したくなる写真のポイント」
7	7/11(木) 14:00～17:00 鎌田地区公民館	24	テーマ：「公民館委員活動を通じた住民による主体的な自治活動への参画」 1 研修趣旨 (1) 背景 市公民館条例施行規則に基づき、公民館運営への住民参画を実現するため、各地区公民館では公民館委員会を設置している。地域拠点として住民が主体となり、幅広い世代・立場の地域住民が公民館運営に携わることは、住民の自治意識の向上につながるものと考えられる。 一方で、地区や部門によって委員会運営上の課題は多く、本来の意義とかけ離れた状況に悩んだり、住民による主体的な地域づくりへの発展に苦慮したりする公民館主事も多い。 (2) 目的 公民館委員会の原点に立ち返りながら委員会活動の運営について見つめ直すきっかけとし、公民館主事として自館の今後の委員会への働きかけや公民館委員とのつながりを改めて考える機会とすることを目的とする。 2 事務連絡・協議事項 (1) 地元の元気プロジェクト、MY定期講座について(明治安田生命) (2) 冷暖房料金の収納事務について(生涯学習課) (3) 社会教育実習生の受入れ状況について(生涯学習課) (4) 上田市FDWS、社会教育研究全国集会、県公民館大会について(事務局) 3 研修 「公民館委員活動を通じた住民による主体的な自治活動への参画」 4 貸館課題検討チームミーティング
8	7/25(木) 13:30～17:00 松本市立博物館	22	テーマ：「博物館の仕事を知ろう！」 1 研修趣旨 (1) 背景 主事会プロジェクトとして他部局連携チームが活動しており、図書館・博物館との連携は強まってきているものの、それぞれが日頃どのような業務をしているかは不明確なままとなっている。今後、さらなる連携の強化に向けて、表面的な事業だけでなく、その内側についても理解していく必要がある。 (2) 目的

回	日時・会場	出席者	研 修 内 容
			<p>博物館の業務内容や展示物についての説明を受け、博物館が存在する目的とその活用方法や、公民館との今後の協力体制を考える場とする。</p> <p>また、今後の連携した活動を増やしていくことに向けた交流のきっかけとする。</p> <p>2 地区情報発信（内田地区）</p> <p>3 中央公民館長からの情報発信</p> <p>4 研修 「博物館の仕事を知ろう！」</p>
9	8/上旬 ブロック研修会	35	<p>テーマ：下半期の主事研修会で取り扱う内容・テーマの提案等</p> <p>下半期の研修テーマ、まちづくりの集い等について検討する</p>
10	8/22(木) 15:00～17:00 中央公民館	29	<p>テーマ：「公民館業務における会計事務について」</p> <p>1 研修趣旨</p> <p>(1) 背景 公民館は地区ごとに行事や施設管理等の業務が多岐にわたるが、業務上覚えることが多い。円滑な業務遂行が求められるが、地区ごとの業務に特色もあり必要な知識を取捨選択するにも時間を要する。</p> <p>(2) 目的 会計課を講師として、公民館側の疑問点を解説してもらう。また、担当課側で把握している公民館側でよくある間違いやお願いしたい事柄を共有し、主事全体のスキルアップにつなげる。</p> <p>2 地区情報発信（入山辺地区）</p> <p>3 事務連絡・協議事項</p> <p>(1) 令和6年度社会教育主事講習【B】について（事務局）</p> <p>(2) 冷暖房使用料の納付書払いに係るマニュアルについて（事務局）</p> <p>4 研修 「公民館業務における会計事務について」</p> <p>5 主事会プロジェクトミーティング</p> <p>(1) 貸館課題検討</p> <p>(2) プロジェクト</p>
11	9/12(木) 13:30～17:00 和田公民館	27	<p>テーマ：「クラフトのまち」の推進に向けて</p> <p>1 研修趣旨</p> <p>(1) 背景 松本市総合計画（6－6地域特性を活かした新産業の創出）には、「松本は『クラフトのまち』という、本市の強みを更に高めるため、芸術家の創作活動・作品発表の場の提供による『工芸の五月』の日常化を目指す」という記述があるが、工芸の五月の事業は中心市街地で行われるものがほとんどで、市内に面的な広がりがなく、既存のファン層以外へのアプローチに課題がある。</p> <p>(2) 目的 NPO法人松本クラフト推進協会の協力を得て、市内で開催されたクラフト作家によるワークショップ等の事例を紹介してもらい、地区公民館事業との連携の可能性を探る。</p> <p>2 事務連絡・協議事項</p> <p>(1) 公民館使用許可判断要領案の精査等について（貸館課題検討チーム）</p> <p>(2) 松本市公民館運営審議会について（生涯学習課）</p> <p>3 地区情報発信（島立地区）</p> <p>4 研修 「クラフトのまちの推進に向けて」</p> <p>5 主事会プロジェクトミーティング</p> <p>(1) 貸館課題検討</p>
12	9/20(木) 駒ヶ根総合文化センター	22	<p>第72回長野県公民館大会</p> <p>1 全体会</p> <p>(1) 講演会「ふるさとをつくる公民館～誰もが担い手の社会のために～」</p>

回	日時・会場	出席者	研 修 内 容
			<p>講師：東京大学大学院教育学研究科教授 牧野 篤 氏</p> <p>(2) 実践発表「(東伊那盛り上げ隊) × (わくわく道場) = ☺」</p> <p>発表者：駒ヶ根市東伊那公民館主事 竹村 真奈美 氏</p> <p>2 分科会</p> <p>第1分科会「公民館が地域の伝統技能をつなぐ」</p> <p>第2分科会「情報機器を活用して遠隔参加で学ぶ公民館の可能性を探る」</p> <p>第3分科会「公民館が地域づくりと子どもたちの活躍を結ぶ」</p> <p>第4分科会「公民館、これからどうする？(どうなりたい?)」</p> <p>第5分科会「中学生・高校生と地域のつながりをつくる公民館」</p> <p>第6分科会「文化財・地域資源を活用した公民館活動」</p> <p>第7分科会「公民館子ども向け講座の拡充」</p> <p>第8分科会「村民運動会に替わるイベントとは？」</p> <p>第9分科会「住民いきいき公民館活動のすすめ」</p>
13	10/10(木)		<p>公民館主事アンケート・主事図鑑の作成</p> <p>各地区行事の繁忙期のため中止とし、代替企画として公民館主事アンケートを実施。主事図鑑を作成</p>
14	11/28(木) 13:00～17:00 東御市中央公民館	20	<p>令和6年度長野県公民館主事研修会(全体会)</p> <p>1 全体会(パネルディスカッション)</p> <p>「よくばりなパネルディスカッション」</p> <p>モデレーター：県主事会副幹事長 朝倉 光貴 主任(松本市第一地区公民館)</p> <p>パネリスト：古林 一房 係長(小川村公民館)</p> <p>原澤 利明 館長(東御市公民館)</p> <p>大蔵 邦之 係長(安曇野市中央公民館)</p> <p>大野 史耶 主事(下条村公民館)</p> <p>2 分散会</p>
15	11/29(木) 9:00～12:00 東御市中央公民館	24	<p>令和6年度長野県公民館主事研修会(分科会)</p> <p>1 分科会(4分科会)</p> <p>②「公民館の基礎知識を学ぶ」</p> <p>②「公民館のミライへGO! みんなでワイワイ、新しい発見♪」</p> <p>③「公民館の主事の役割って何？」</p> <p>④「地域の繋がり」と盆踊り大会」</p>
16	12/上旬 ブロック研修会	35	<p>テーマ：ブロックごとにテーマ設定し研修を実施。</p> <p>各ブロックでそれぞれ担当する回の主事研修会の企画を検討。</p>
17	12/26(木) 13:30～17:00 中央公民館	31	<p>テーマ：「eスポーツ体験会」</p> <p>1 研修趣旨</p> <p>(1) 背景</p> <p>公民館は地域住民の交流の場であるが、社会情勢の変化に伴い、地域の行事の縮小・終了による地域内や世代間の交流減少が進んでいる。</p> <p>また、デジタルコンテンツの発展により、先進的なツールを活用したコミュニケーションの拡大が期待されるが、取り組み方法が分からないなどの課題が現れている。そのため、多世代交流の新たな居場所として公民館を拠点とし、eスポーツを通して地域交流や健康増進を図る。</p> <p>(3) 目的</p> <p>ア 高齢者へのeスポーツ体験会や学校に行きづらい(不登校傾向)児童の居場所づくりにeスポーツを活用している事例から、eスポーツを通じた交流活性化の手法を学ぶ。</p> <p>イ イベントを主催する立場という共通点から、イベントを盛り上げる手法を学ぶ。</p> <p>ウ イベントを開催する立場として、著作権等に配慮し、法的に問題のない会の運営方法を学ぶ。</p> <p>2 事務連絡・協議事項</p> <p>(1) 令和6年度松本市議会12月定例会の公民館に関連する一般質問について(廣田中央公民館長)</p>

回	日時・会場	出席者	研 修 内 容
			(2) 満蒙開拓平和記念館「自治体パートナーweek」のご案内(平和推進課) (3) 町内公民館振興業務委託料計画書の計画変更について(生涯学習課) (4) 部活動地域移行について(生涯学習課) 3 地区情報発信(岡田地区) 4 研修 「eスポーツ実践事例研修、eスポーツ体験」 5 主事会プロジェクトミーティング
18	1/9(木) 13:30~17:00 今井公民館	27	テーマ:「若者が大志を抱けるまちづくり」 1 研修趣旨 (1) 背景 「地域に若者の居場所を作ってほしい」との市民の声を受け、令和6年8月より、若者の利用が見込まれる7つ(第三・城東・白板・庄内・島内・芳川・寿)の地区公民館にフリースペースを開設した。 若者が地域とつながるきっかけづくりとして、35地区への拡大を目指していることから、若者の学び・交流の場づくりについて、開設方法や地域特性を加味し、地区の特徴を捉えた公民館主事の視点で考える必要がある。 (2) 目的 小中学校の長期休業にあわせて開放している29地区を含め、現状と課題を整理し、今後の利用拡大を目指す。さらに、地域団体等とのつながりを模索し、地域に合った場づくりへのヒントを探る。 2 地区情報発信(今井地区) 3 事務連絡・協議事項 (1) 全国公民館報コンクールの結果について(中央公民館) (2) 公民館利用者とのトラブルについて(中央公民館) 4 研修 「フリースペース事業について」
19	1/23(木) 13:30~17:00 庄内地区公民館	28	テーマ:「公民館職員として“もしもの災害”に備える」 1 研修趣旨 (1) 背景 豪雨や地震などの災害によって、公民館が避難所として開設された場合には、公民館職員が率先して避難所の運営に関わることが求められる。そこで、避難所運営時の対応手順を十分に把握し、災害発生時でも冷静に対応にあたるための実践的な知識を職員が備える必要がある。また、災害発生を想定した防災講座などを通じて、地域住民と共に地域の防災力を高めていくことが欠かせない。 (2) 目的 ア 避難所開設の手順や公民館職員の役割を理解する。 イ 住民と共に適切な避難所運営を図るために必要な考え方を理解する。 ウ 各地区での防災に関する取り組み状況を共有し、公民館を中心とした地域での防災に関する取り組みを促進する。 2 事務連絡・協議事項 (1) 令和6年度公民館事業見直し結果調査について(生涯学習課) 3 研修 「避難所開設の手順、職員の役割について、避難所運営ゲーム体験」 4 地区情報発信(庄内地区)
20	2/6(木) 13:30~17:00 中央公民館	28	テーマ:「どうなる?部活動の地域移行~地区公民館にできること~」 1 研修趣旨 (1) 背景 令和4年2月に策定された松本市教育大綱「子どもが主人公 学都松本のシンカ」において、「子どもを主人公とし、その学びを地域社会全体で支えること」を理念に掲げている。令和5年6月には「松本市学校部活動の地域クラブ活動への移行検討協議会」が設置され、議論が重ねられている。部活動の地域移行を切り口に、子どもの「やってみたい」を多様な主

回	日時・会場	出席者	研修内容
			<p>体で応援するとはどういうことなのか、公民館がどんな役割を果たせばよいかを考える機会とする。</p> <p>(2) 目的 部活動の地域移行について現状、課題を把握し、地区公民館が取り組めることを検討する。</p> <p>2 事務連絡・協議事項</p> <p>(1) アーティストバンクまつもとメッセ 2025 の周知について(生涯学習課)</p> <p>(2) まちづくりの集いの事前準備・リハーサルについて(事務局)</p> <p>(3) 中学生が参加可能な公民館利用団体の調査について(生涯学習課)</p> <p>3 地区情報発信(松原地区)</p> <p>4 研修 「部活動の地域移行について」</p>
21	3/13(木) 13:30～17:00 鎌田地区公民館	24	<p>テーマ：「令和6年度の振り返りとこれから～まちづくりの集いの振り返りを中心に～」</p> <p>1 研修趣旨</p> <p>(1) 背景 年度末を控え、それぞれの業務のまとめと新年度の準備を進める時期。見落としがないか、よりスムーズに新年度の業務に移行するための事務的なポイントを整理し、新年度を前向きに迎える準備の一助とする。 “まちづくりの集い”を「各地区の活動にフィードバックできることを探し合う機会の提供」と捉え、グループワークを通じて①各分会の実際の内容、進め方等々を振り返り ②分科会ごとにリーダー・サブリーダー等の役割を割り振って負担の分散を図っており、この手法についての評価・改善点の有無も検討したい。</p> <p>(2) 目的 とにかく「やりっぱなし」と言われがちな事業・活動をそれぞれが振り返り、自分なりの「まとめ」をすることで、次年度以降の活動を展望していく。</p> <p>2 事務連絡・協議事項</p> <p>(1) 令和年度松本市議会2月定例会の公民館に関する一般質問について(廣田課長)</p> <p>(2) スポーツ施設の予約受付事務等について(スポーツ施設整備課)</p> <p>(3) 令和6年度事務概要報告書の作成について(生涯学習課)</p> <p>3 研修 「令和6年度の振り返りとこれから～まちづくりの集いを中心に～」</p> <p>4 主事会プロジェクトミーティング</p>
22	3/21(木) 13:30～17:00 波田公民館	30	<p>テーマ：「令和6年度主事会プロジェクト・貸館課題検討チームの総括、令和7年度の主事研修会に向けて」</p> <p>1 研修趣旨</p> <p>(1) 背景 主事会プロジェクトは昨年度から、貸館検討チームは今年度から原則全員が参加して進めているが、今年度の各活動の内容、活動状況、課題について主事会全体で共有し、来年度以降の方向性について検討する必要がある。</p> <p>(2) 目的 主事会プロジェクト・貸館検討チームの活動状況を報告するとともに主事会全体からの意見を集約することで活動の見直しや今後の方向性を検討する。また、主事会全体についても検討し、来年度以降の実施に引き継ぐ。</p> <p>2 事務連絡・協議事項</p> <p>(1) まつもと市民カード(施設予約専用)の廃止とそれに伴う対応について(DX推進本部)</p> <p>(2) 団体登録に係る指針についての情報共有(生涯学習課)</p> <p>(3) 松本市公民館報全市版編集委員の活動について(生涯学習課)</p> <p>(4) 公民館のスマートロック(デジタル鍵)について(生涯学習課)</p>

回	日時・会場	出席者	研 修 内 容
			3 地区情報発信(波田地区) 4 社会教育主事講習受講者の研修報告・質疑応答 5 研修 「令和6年度主事会プロジェクト・貸館課題検討チームの総括、令和7年度主事研修会に向けて」

## 2 幹事会

全12回の定例幹事会を開催し、主事研修会の企画等を協議・検討した。

【毎月第1火曜日15時～ 対面実施】

### <主な協議事項>

4/4	令和6年度の主事会・幹事会の運営等	10/1	主事研修会企画
5/7	主事研修会(前期)企画	11/5	主事研修会企画
6/4	主事研修会企画	12/3	主事研修会企画
7/2	主事研修会企画	1/7	主事研修会企画
8/6	主事研修会企画、主事研修会(後期)企画	2/4	主事研修会企画
9/3	主事研修会企画	3/4	主事研修会企画、令和7年度の主事会計画案

## 3 県・中信公運協関係、合同研修会など

- (1) 5/8 令和6年度長野県公民館主事総会 書面開催。令和4年度から総会と主事会を別開催
- (2) 8/23 令和6年度中信地区公民館運営協議会館長・主事等視察研修会  
(サントリー天然水 北アルプス信濃の森工場／マルコメ美麻高原蔵)
- (3) 9/20 第72回長野県公民館大会  
(駒ヶ根総合文化センター／兼第12回主事研修会)  
※詳細は 338 ページ～ 339 ページ参照
- (4) 11/28、29 長野県公民館主事研修会(11/29 中信地区分科会担当)  
(東御市中央公民館／兼第14、第15回主事研修会)  
※詳細は 339 ページ参照
- (5) 2/16 未来へつなぐ私たちのまちづくりの集い  
～第40回公民館研究集会 令和6年度地域づくり市民活動研究集会～  
中央公民館(全体会及び分科会)及び笹賀会場・第三地区会場(分科会)で実施  
※詳細は 21 ページ(中央公民館事業報告)参照

## 4 その他(親睦事業など)

歓送迎会・暑気払い・忘年会を企画し、適宜開催